

# 三重創生ファンタジスタ News

三重創生ファンタジスタ養成に関連した情報をお届けするニュースレターです！

## 三重創生ファンタジスタ資格取得見込証明書の活用方法説明会を開催しました！

三重創生ファンタジスタ資格取得見込証明書の活用方法についてのオンライン説明会を6月30日（火）10時から10時20分、15時から15時20分の計2回開催しました（全参加者29名のうち3年生14名、4年生15名）。

本説明会は「三重創生ファンタジスタ資格」の概要説明の他、就職活動への活かし方や人事担当者の声を紹介するものです。学生も興味深く話を聞いている様子で「県外の企業へ就職する際にもこの資格は活用できますか？」「希望の職種とは関わりのない分野を選択していても活用できますか？」といった質問が挙げられました。

ヒアリングした自治体からいただいた「人物重視、面接重視」、「やってきたことを素直に伝える姿勢が大切、下手でも伝えたい気持ち・素直な気持ちは伝わる」といった声を紹介したところ、参加した学生は、真剣な様子で視聴していました。

参考：  
<http://www.cocpls.mie-u.ac.jp/events/0630setsumeikai.html>



三重創生ファンタジスタ資格説明会 動画を紹介

## 三重創生ファンタジスタオリジナル授業「三重の歴史と文化」

日本理解特殊講義「三重の歴史と文化」の前期オンライン講義が終了しました。このうち、第6回6月24日は友栄水産 橋本純氏による「地域資源を活かした観光：水産業」と題してライブ形式の講義を行いました。

受講した学生からは「本日の講義を受けて、コロナのような出来事に対しても前向きにとらえたり、その出来事を利用して次のアイデアに転換する大切さを学びました。」等の前向きな意見が多数挙がりました。

橋本純氏の関連動画

<http://shirutteoishii.com/pref/mie/yuuei>  
<https://www.youtube.com/watch?v=RK6j0kMxosE>

## 四日市大学でダイバーシティに関する授業を行いました！

高等教育コンソーシアムみえでは、昨年度に引き続き、県内高等教育機関の学生に対し、三重県が現在取り組んでいる「ダイバーシティみえ推進方針～ともに輝く（きらり）、多様な社会へ」の方針のもと、授業や公開講座を行い、ダイバーシティ社会推進の考え方を県内に広める事業を実施しています。

7月14日（火）は、四日市大学にて、小林慶太郎教授の「マイノリティ政策」において、ダイバーシティに関する授業を行っていただきました。コロナ禍対策を行ったうえで授業が進められ、LGBTなどのマイノリティに対する社会やマスメディアの扱い方が、様々な問題を生んでいることの説明があり、身近な事例や、学生への質疑を通じて、課題解決に向けて一人ひとりができることを考えました。授業の最後には、その中で、国や自治体も課題解決の取り組みを進めているという紹介があり、県庁ダイバーシティ社会推進課の天春孝映氏より三重県におけるダイバーシティ社会推進に向けた取り組みの説明がありました。今後、他の県内高等教育機関でも実施していきます。



7月14日(火) 対面講義の様子(一部抜粋)

## TOPICS

○ニュースレターの名称が変わります！  
2018年6月から発行してきました「三重創生ファンタジスタニュース」は、次号から名称が変わります。  
「高等教育コンソーシアムみえニュース」として、これまでのネットワーク構築をいかに、様々な情報を皆様のもとへお届けしてまいります。

発行元：高等教育コンソーシアムみえ 事務局  
連絡先：059-231-9969

下記の機関で三重創生ファンタジスタの養成をしています。

三重大学、四日市大学、皇學館大学、鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部、鈴鹿医療科学大学、三重県立看護大学、四日市看護医療大学、三重短期大学、高田短期大学、ユマニテク短期大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校、三重県

